

下田市の家計簿は どうなっているの？

令和3年度の主な施策

人口減対策

- 中学校就学準備給付金
- 移住・交流推進事業
- 稲梓小学校放課後児童クラブ新設
- 病児保育事業
- 子育て世帯への臨時特別給付金

観光・経済対策

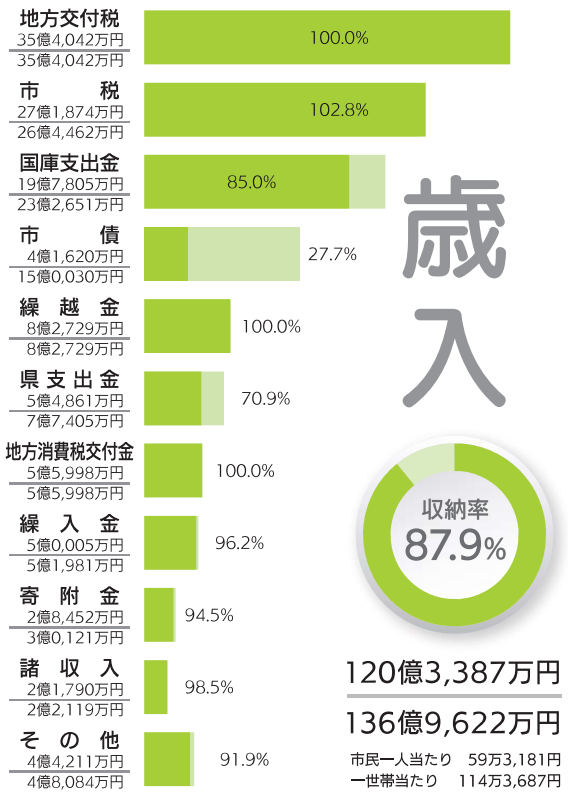
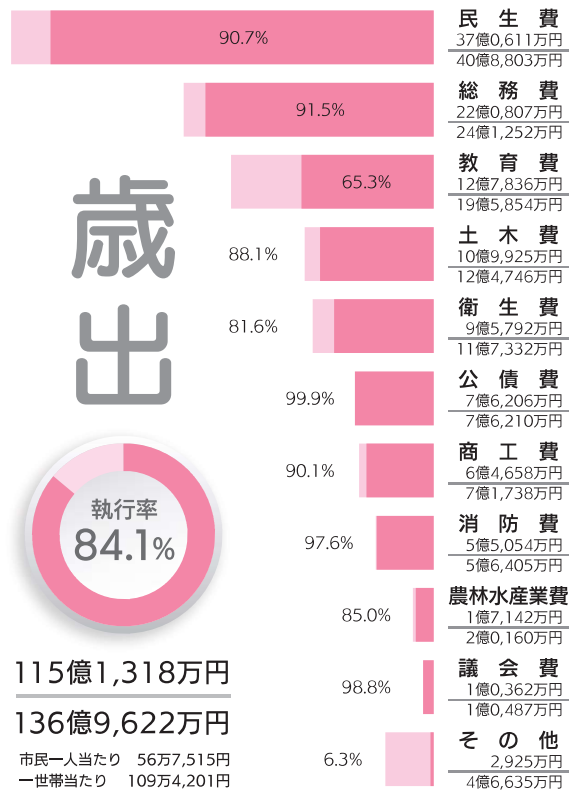
- 事業継続支援給付事業
- 事業者応援金事業
- 経営改善事業補助金
- 駿河湾フェリー維持管理費等負担金
- 世界一の海づくり事業
- 企業誘致推進事業
- 夏期海岸対策事業
- プレミアム付商品券発行事業費補助金
- 須崎漁港周辺観光エリア整備工事
- 住民税非課税世帯等臨時給付金
- 経済変動対策特別資金利子補給補助金

防災対策

- 第2分団第4詰所建設事業
- 津波避難路(敷根避難路)整備事業
- ゆのもと橋耐震補強事業
- 本郷橋大規模修繕事業
- 耐震改修支援事業

その他事業

- 市制50周年記念実行委員会補助金
- 中学校再編整備事業
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業
- 新庁舎等建設推進事業
- 立地適正化計画策定



下田市の財政事情

令和3年度 下期執行状況

市民の皆さまに令和3年度下半期(令和4年3月31日現在)の財政状況をお知らせします。これは、皆さまからの税金や国、県から交付されるお金ごどのように使われているかを示すもので、下田市の財政状態を示した家計簿と言えるものです。

グラフの見方

区分名
収入・支出済額
予算額
濃色は収納・執行率(%)

問合せ先
財務課財政係 ☎@3911

令和3年度特別会計及び事業会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
稲梓財産区特別会計	216万円	212万円(98.1%)	74万円(34.3%)
下田駅前広場整備事業特別会計	878万円	874万円(99.5%)	423万円(48.2%)
公共用地取得特別会計	302万円	301万円(99.7%)	301万円(99.7%)
国民健康保険事業特別会計	31億7,252万円	29億0,132万円(91.5%)	28億5,415万円(90.0%)
介護保険特別会計	28億5,681万円	27億6,974万円(97.0%)	23億9,646万円(83.9%)
後期高齢者医療特別会計	3億9,155万円	3億7,820万円(96.6%)	3億3,916万円(86.6%)
集落排水事業特別会計	4,396万円	2,977万円(67.7%)	2,147万円(48.8%)
水道事業会計	14億1,085万円	13億3,983万円(95.0%)	12億5,154万円(88.7%)
下水道事業会計	18億0,573万円	16億7,366万円(92.7%)	15億0,316万円(83.2%)
合計	96億9,538万円	91億0,639万円(93.9%)	83億7,392万円(86.4%)

特別会計とは、地方公共団体が特定の事業を行う場合、その特定の収入をもって特定の支出にあて、一般の収入・支出と区分して経理する必要がある場合において、一般会計から分離して、別に収支経理

を行う会計のことを言います。現在、下田市には後期高齢者医療特別会計など7つの特別会計と、事業会計として水道事業会計と下水道事業会計があります。

一般会計目的別の市債

目的別	残高	構成比
臨時財政対策債	46億3,392万円	46.3%
教育債	13億3,566万円	13.3%
過疎対策事業費	12億8,137万円	12.8%
総務債	9億3,964万円	9.4%
民生債	4億6,839万円	4.7%
その他	13億3,902万円	13.5%
合計	99億9,800万円	100.0%

各会計の市債

会計名	残高	構成比
一般会計	99億9,800万円	56.4%
水道事業会計	29億4,010万円	16.6%
下水道事業会計	47億2,504万円	26.6%
集落排水事業会計	7,445万円	0.4%
合計	177億3,759万円	100.0%
市民一人当たり	874,333円	
一世帯当たり	1,685,762円	

一人当たりの市税負担額

都市計画税	固定資産税	市民税
7,291円	63,722円	47,299円
軽自動車税	市たばこ税	入湯税
3,915円	9,247円	2,540円

市有財産の状況

種類	保有状況
土地	3,918,062.31平方メートル(一般会計分)
建物	83,866平方メートル(一般会計分)
基金	41億3,671万円(土地開発基金貸付金1億6,200万円含む)
出資による権利	12億2,983万円
有価証券	120万円